



2022 エビス CUP アタック・ジムカーナ 共通規則書

開催場所：エビスサーキット

〒964-0088 福島県二本松市沢松倉1番地

TEL:0243-24-2972 FAX:0243-24-2936

<イベント内容>

- 四輪自動車によるジムカーナ競技
- 正式計測2アタック内のベストタイムで順位をつける
- コース発表はエビスサーキットのコース状況により大会前または当日に発表する
- 昼食無し(エビスサーキット内にレストラン有り)

<開催日程・場所>

- 第1戦 5月8日(日) エビスサーキット 西コース
- 第2戦 7月24日(日) エビスサーキット スクールコース
- 第3戦 10月30日(日) エビスサーキット スクールコース

<参加台数>

- 60台(西コース)
- 30台(スクールコース)

<参加費用>

- 10,000円(保険料込)

・女性は1,000円割引になります※他の割引との併用は不可

- ・学生および60歳以上は2,000円割引になります
※当日学生証・免許証などで確認いたします。

- ※学生・60歳以上割引または、女性割引も併用可能です。
※次年度は自動的に上のクラスとなります。

- ・当日参加受付も可能。

- ※参加料は各種割引等無しで¥2,000増しになります。

●イベント開催前日の12:00までに支払いが確認できない場合、参加不受理とする。

- 参加不受理の場合は電話、メールにて連絡を行う。

- 前日練習会参加費 6,000円(保険料込)

<競技会の変更-短縮・中止・延期>

- 大会事務局長は、保安上または不可抗力による特別な事情がある場合、当該競技会の走行回数の変更、走行距離の短縮および当該競技会の中止、延期の決定可能。
- 中止の場合、参加料は返還。ただし、天災地変の場合はこの限りではない。
- 延期の場合、参加料は当該競技会が延期される開催日まで大会事務局が保管。
- 参加料返還の場合は返送料および事務手数料¥1,000を申し受けます。

<クラス区分>

- チャレンジ・クラス 初心者向け

※自称で構いませんが次年度は一つ上のクラスへ移動となります

- アタックB・クラス 経験者(中級)向け

※申し込み時、主催者側の判断により上のクラスへ変更する場合があります。

- アタックA・クラス 経験者(上級)、公式戦参戦者向け

<タイムスケジュール>

7:30 ~ ゲートオープン

7:45 ~ 受付、完熟歩行開始

- 8:45 ~ ドライバースブリーフィング
- 9:00 ~ 練習走行(2本以上)開始
- 12:00 ~ 昼食、完熟歩行開始
- 13:00 ~ 競技開始
- 16:30 ~ 表彰式
- 17:00 ~ 解散

<参加資格>

- 普通自動車を運転できる免許を有している事。
 - ※AT 限定免許でも MT 車両運転可
 - ※チャレンジ・クラスは免許未取得の未成年でも親権者の同意の署名・捺印で参加可能
- 未成年者の競技運転者は、参加申込に際し、親権者の同意の署名・捺印が必要。
- 常識者であり、且つスポーツマンシップにのっとりた行動ができるもの。

<競技運転者の遵守事項>

- すべての参加者は、競技開催中はオフィシャルの指示に従うこと。
- 競技運転者・競技関係者は、競技中の薬品や飲酒等によって精神状態を繕うことは禁止。
- ピットロードおよびパドックでは、喫煙及び火気を伴う器具を使用してはならない。
- 大会事務局・参加者等の名誉を傷つけるような言動禁止。

<服装規定(競技者及び同乗者)>

- 3点式以上のシートベルトを装着すること。
 - ※安全ベルトを追加装備する場合は、JAF 国内競技車両規則にあった物を推奨。
- 長袖・長ズボンを着用すること。
- ヘルメット
 - フルフェイス又は、ジェットタイプ。(半キャップまたは工事用は禁止)

- グローブ
 - 指がでていないもの。滑らないもの(軍手禁止)
- シューズ
 - 運転に適したもの(サンダル類、ハイヒール、下駄、厚底禁止)

<車両安全規定>

- 車両:運転者が安全に走行できる車両であること。
- 走行前及び走行後に車両の車検は行わない。
- ナンバー無し可。
- 「わ」ナンバー禁止。(ショップ等が認める書類が有れば参加できるものと
する)
- エンジンルーム内
 - バッテリー端子+側、ブレーキ、クラッチ、パワステオイルキャップのテーピング
 - その他の点検整備に関しては各自の責任で管理する事。(オイル漏れ等無い事)
- 走行前は、ホイールナットの増し締めをする事。
- ゼッケンは、事務局で指定した場所へ剥がれないよう貼付けること。
- 走行時は運転席側の窓、サンルーフを必ず全閉すること。
(同乗走行時には助手席側も全閉すること。)
- オープンカーはロールバーの装着が望ましいが、装着無しでも参加は出来る。
- タイヤ、およびクラスごとの改造範囲の制限はありません。

<計 時>

- タイム計測は光電管による自動計測器で行う。
- 競技運転者は、1台ずつ指定位置に車両停止し、スタート合図を待つ。
- スタート合図は、旗またはシグナルにより行う。
- スタートは、原則ゼッケン番号順に行う。
- スタート順の変更時は公式通知、ドライバースブリーフィングにて発表。
- 光電管を破損・破壊した場合は修理代金の実費を支払うこと。

<競 技>

- 全競技運転者は、ドライバーズブリーフィングに出席の事。
- 競技前、コースの競技区間を公式通知にて発表し、慣熟歩行後、練習走行を原則として2回行う。
- 競技走行は2回行い、ベストタイムが記録となる。
- 大会事務局は、天候またはコースコンディション等により、1回走行のみで打ち切り可能。
- 競技中は、乗車側の窓、サンルーフ等は全閉。
- 競技中以外は徐行運転。如何なる場所においてもスタートテスト、ブレーキテストや極端な空吹かしは一切禁止。
- 競技中のタイヤに関してタイヤウオーマー等の使用や水を掛けるなどのクールダウン行為を人為的に行う事は、一切禁止。

<棄権(リタイヤ)>

- 競技運転者が途中で競技走行を中止する場合、競技車両を停止し明確な意思表示(乗車している窓を開ける、ドアを開ける等の行為)を行い、その旨を大会事務局に申し出る。
- 競技走行中以外で棄権する場合、その旨を大会事務局に申し出る。

<信号合図>

- 日章旗 スタート
- 緑旗 コースクリア
- 黄旗 パイロンタッチ、パイロンダウン、脱輪2
- 黒旗 ミスコース、脱輪4(コースアウト)
※黒旗掲示後でも走行は続行できるが、走行タイムを無効とする。
- 赤旗 走行不可・危険回避
※コース員の指示に従い速やかにパドックへ戻ること

<罰則規定(ペナルティ)>

- パイロン移動、パイロンダウン
パイロンが移動した場合(1本につきプラス5秒を加算する)
※パイロンが移動無しかった場合はペナルティ加算されないものとす

る。

※競技者およびスタッフ等が気づかず、後に判明した場合もペナルティは加算されない。

●脱輪2

2本脱輪はプラス5秒を加算する

- 競技運転者が下記行為をした場合は、当該ヒートを無効とする。
 - ・スタート時刻にスタート位置につかない場合。
 - ・スタート合図後10秒を経過してもスタートしない場合。
 - ・ミスコースと判定された場合。
 - ・4輪がコースから脱輪した場合。(コースアウト)
 - ・走行中に他の援助(オフィシャルを含む)を得た場合。
 - ・スタート後3分を経過してもゴールに到達しない場合。

<失格規定>

- 下記の行為を行った場合、競技運転者を大会役員の決定により失格とする場合がある。
 - ・競技役員(オフィシャル)の指示に従わない場合。
 - ・不正行為や危険行為をした場合。
 - ・コースアウト等で競技運転者本人以外に損害を与えた場合。

<同乗走行>

- 練習走行、競技走行等の走行すべてにおいて、他の競技運転者及び、同行者の同乗を認める。
- ※但し、乗車定員数内かつ、3点式以上のシートヘルメット装着状態で、ヘルメットを装着し、同乗者側の窓も全閉で走行すること。

<損害の補償>

- 競技運転者は、参加車両およびその付属品が破損・紛失・盗難等の場合並びに会場の器物を破損した場合は、理由の如何に関わらず各自が責任を負う。
- 参加者・競技運転者・ヘルパー・ゲスト等は大会事務局・競技運営スタッフ・会場(土地)所有者等が一切の損害補償の責任を免除されている事を了承していなければなりません。すなわち、大会役員・競技役員・各委員がその役務

に最善を尽くす事は無論であります。もしその役務遂行によって起きたものであっても参加者・競技運転者・ヘルパー・ゲスト・観客・大会関係者の死亡・負傷・車両損害等に対しては、一切の責任を負いません。

<参加制限>

- 同一競技運転者は、1クラスのみ参加可能。
- 同一車両による重複参加は3名まで認める。

<参加申込方法および参加受理>

- 受付期間内にWEBエントリーまたは申し込み用紙を郵送にて行う。

WEBエントリー □ HP <http://www.ebisu-circuit.com/>

送金は、振込または現金書留とする。

振込み名は “本名+ジムカーナ”としてください。

例)山田一郎 様が参加の場合 振込み名”ヤマダイチロウジムカーナ”

- 参加車両名は、15文字以内。必ず正式車両名(型式ではなく86・BRZ・GRヤリス・インテグラ・シビック・MR2・ランサー等)を入れる事。大会事務局が不適当と判断した場合は、修正する。

- ドライバー名は原則本名とします。

※やむをえない場合のみニックネームを使用可能とし、シーズンを通して変更しない事。

- 大会事務局は、理由の明示なく参加拒否が可能。

返送料および事務手数料¥1,100を差し引き申込者に返金する。

参加受付締め切り後は、大会事務局が競技会を中止した場合を除き返金しない。

●大会事務局は、理由を明示する事なく、参加クラス変更が行え、その旨を本人に通知する。

- 申込は原則先着順。定数になり次第、締切り。
- 参加受理書は発行しない。参加不受理の場合のみ連絡します。

<車両検査および付帯事項>

- 競技開始前の車両検査は行わない。

- ゼッケンNoは、大会事務局が決定。大会事務局が用意したゼッケンを使用し、指定位置に貼付。

<ハンティキャップ>

- AT車(DCTは除く)には-2秒のハンティキャップを設ける。

<順位決定>

- 原則競技走行は2回行い、その内の良好なタイムを採用し最終の順位とする。
- タイムハンテのある者は、走行タイムとタイムハンテの合計タイムが持ちタイム。
- 同タイムが複数の場合は、下記で順位決定。
 - ①セカンドタイムが良好な者を優位とする。
 - ②大会事務局の決定による。

<抗議>

- 競技運転者は、自分が不当に処遇されていると判断した場合、これに対して抗議する権利を有する。

※参加拒否および審判員の判定に対する抗議は受けない。

・抗議は抗議理由を明確に記載した文書を競技長に対し提出する事。

・大会事務局長の裁定結果は、当事者に口頭で伝える。

抗議の制限時間は次の通り。

- 技術委員の決定 → 決定直後
- 競技中の過失・反則 → 競技終了後30分以内
- 成績の発表 → 暫定成績発表後30分以内

<賞典>

- 原則として各クラスとも出走台数に応じて、賞典台数を決定する。
- 出走台数2台以下の場合はクラス不成立とし、賞典はなし。
- 表彰対象者が表彰式に欠席した場合、賞典は授与されません。

<シリーズ規定>

- 全3戦のポイントを集計し、シリーズ順位を決定。
- ポイント付与基準 1位10pt、2位8pt、3位6pt、4位4pt、5位2pt、6位1pt
- シリーズ戦を通じ、同クラス内であれば異なる車両で参加してもポイントは与

える。

●同ポイントの場合、下記によりシリーズ順位を決定。

- a.入賞回数の多い者が優位とする。
- b.総獲得ポイントの多い者が優位とする。
- c.参加回数の多い者が優位とする。
- d.最終戦の上位者が優位とする。

<シリーズ賞典>

●原則各クラス 3 位まで表彰。各クラス年間平均参加台数の 30% (小数点以下四捨五入)以内の順位まで。